

平和が丘防災タイムズ 第31号

平和が丘学区防災委員会

紫陽花があちこちで鮮やかに咲く季節になりました。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平和が丘防災タイムズ31号では、今年度の活動内容を紹介させていただきます。

○ 平和が丘学区 防災委員会 平成29年度活動計画

今年度の活動計画は、以下のとおりです。

住民の皆さまにもご協力いただく内容もありますので、是非積極的にご参加をお願いいたします。

詳しくは、学区ホームページ「平和が丘だより」や、事前案内の回覧等でご確認下さい。



【平成29年度防災委員会活動計画】

活動項目・活動内容	実施場所	時期
1 自主防災訓練 ①学区総合防災訓練 ②自主防災会防災訓練 各自治会&コミセンが訓練目標を設定して訓練実施	平和が丘小学校 各避難場所 他	6月18日(日) 6月～12月
2 防災研修関連 ①新自主防災会長リーダー研修(消防署主催) ②新班長研修(消火班、救出救護班、避難誘導班) ③避難所運営リーダー研修(避難所の運営・実技指導)	名東消防署 名東消防署 区役所 他	7月2日(日) 7月9日(日) 12月～2月
3 めいとう総合見守り支援事業の推進(学区) 自治会・民生委員・消防団・防災委員会合同による 要支援者の救出訓練 ①要支援者へのPR(民生)、回覧による実施PR(自治会) ②実施の協定締結、要支援者への同意書送付・回収(区役所) ③マップの作成、救出計画の策定(学区) ④救援訓練の実施	コミセンおよび 平和が丘小学校	H29/2～9月 (H28年度から継続)
4 防災あんしん調査票 大地震や台風、大火災等の災害への備えとして、 ご家庭・ご近所の様子や、要援護者を把握し、共助 や救護に役立てる	各自治会・学区	8月
5 自主防災推進会議 自主防災会長、学区防災委員、消防団、消防署 など自主防災関連組織による合同会議	コミセン	6月4日(日)、 12月3日(日)
6 その他(名東区防災訓練への参加) ①名東区総合水防訓練:土のうを使った水防工法など 応急対策の定着と、水害に関する知識の普及を図る ②名東区総合防災訓練:大規模災害に備え、防災意識 の高揚と、各種防災対策の推進を図る	北一社小学校 豊が丘小学校	5月28日(日) 9月3日(日)

○平成29年度防災委員会のメンバー紹介

防災委員会は、平和が丘学区連絡協議会の直属委員会として平成15年に発足し、各自治会の自主防災会長や平和が丘消防団、名東区役所、名東消防署等と連絡を密に、防災に関わる行事の企画立案と実施、各種情報提供・啓蒙活動等を行っています。

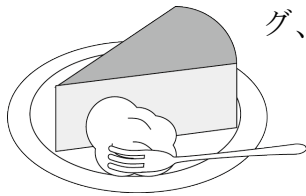
以下に、今年度の防災委員会メンバーを紹介します。

役職	氏名	役割	役職	氏名	役割
委員長	後藤 浩一郎	学区会長・総括	委員	中川 衛	防災訓練担当
副委員長	吉田 欣一	学区副会長・防災訓練担当	委員	浅井 重子	家庭防災担当
事務局長	今井 信彦	窓口・管理運営担当	委員	加藤 実	コミセン避難所担当
会計	森 文男	資産管理・平小避難所担当	委員	児玉 忠信	猪子石中学校避難所担当
委員	田口 恒	防災訓練担当、応急手当普及員	委員	曾根田 律夫	学区事務局長・防災訓練担当
委員	若林 幸男	学区副会長・各種研修担当	委員	榊原 眞一	学区副会長・防災訓練担当
委員	足立 匡徳	防災訓練担当	委員	佐野 敏昭	防災訓練担当
委員	河村 庫夫	避難所運営管理担当	委員	前島 一也	防災タイムズ・ホームページ担当
委員	津田 信行	防災訓練担当	顧問	佐藤 弘	元学区事務局長
委員	舟橋 三千秋	東邦高校避難所担当	顧問	山田 賢	消防団長

○平和が丘を愛する会（平愛会）の役割と活動

平愛会は発足して今年で23年を迎えます。学区の役員を経験した会員、学区行事に関心のある会員など30数名から成り立っています。

活動は、学区行事への協力、会員相互の親睦を軸に、花見の会、月見の宴、ハイキング、新年会などなど、四季折々の懇親会を楽しく行っています。

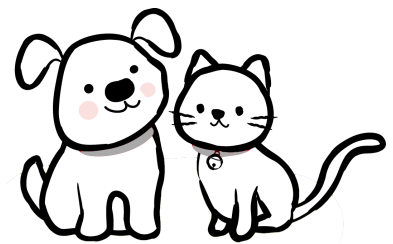


学区行事への協力では、会場設営などへの男性群はもちろんのこと、成人式の料理の手伝い、春まつりや秋まつりでの手作りケーキ付コーヒー模擬店などで頼もしい女性群が活躍しています。

□防災お役立ち情報（ペットの防災対策）

災害は突然やってきます。ペットを飼われている方は、もしもの時、大切な可愛いペットと一緒に避難できるよう日頃から備えておくことが必要ですね。

避難所での生活においてトラブルを出来るだけ少なくするために、ゲージやキャリーバッグに馴らしておく、むやみに吠えない等の普段からのしつけが大切です。



その上で、①所有者明示措置(迷子札やマイクロチップ埋込)、②ペット用避難用具の準備をしておきましょう。ペット用避難用具としては、ペットフード(3日分以上)・水・リード・ゲージ・器(食事・飲み水用)・タオル・新聞紙・ビニール袋・ペットシート・救急用品・ペットの写真などが必要になります。

なお、名古屋市では、原則として市立小中学校が同行避難可能な避難所(原則、犬、猫、小鳥等の小動物)です。

(参考：名古屋市「災害時ペットの取扱いについて」、環境省「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」)

<編集後記> 先日、ポートメッセで開催された「防災・減災・危機管理展」に行ってきました。

防災や避難支援・救援救護用品などが多く展示されるとともに、防災や減災に関する講演も行われましたが、どの展示や講演にも共通することは、やはり「自助」と「共助」の重要性でした。災害時に被害に遭わないための対策「自助」と、いざと言うときに迅速に体制を整え相互に助け合う「共助」について、今後も周知・啓蒙活動を続けていく重要性を感じました。(編集 前島)



平和が丘だより

検索